



2025年1月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(非連結)

2024年9月3日

上場会社名 不二電機工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6654 URL <https://www.fujidk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 八木 達史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 総務部長 (氏名) 下村 徳子

TEL 075-221-7978

半期報告書提出予定日 2024年9月11日

配当支払開始予定日

2024年10月1日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年1月期第2四半期(中間期)の業績(2024年2月1日～2024年7月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年1月期中間期	1,990	9.1	219	9.8	236	11.0	159	27.0
2024年1月期中間期	1,824	3.5	200	5.1	213	2.7	218	50.1

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年1月期中間期	28.73	28.68
2024年1月期中間期	39.38	39.32

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年1月期中間期	11,578	10,672	92.1
2024年1月期	11,279	10,446	92.5

(参考)自己資本 2025年1月期中間期 10,663百万円 2024年1月期 10,438百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年1月期		16.00		19.00	35.00
2025年1月期		16.00			
2025年1月期(予想)				16.00	32.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年1月期期末配当金は、創業70周年記念配当金3円を含んでおります。

3. 2025年1月期の業績予想(2024年2月1日～2025年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,785	1.7	282	29.4	300	29.3	209	40.2	37.67

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年1月期中間期	6,669,000 株	2024年1月期	6,669,000 株
期末自己株式数	2025年1月期中間期	1,112,930 株	2024年1月期	1,117,630 株
期中平均株式数(中間期)	2025年1月期中間期	5,553,435 株	2024年1月期中間期	5,549,207 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3、「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

決算補足説明資料は、2024年9月4日(水)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
3. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しに足踏みが見られましたが、企業の堅調な収益を背景に設備投資に回復の兆しが見られるなど、緩やかな回復が続きました。

このような状況のもとで、当社は、国内では重電機器、一般産業、電鉄・車両業界、海外ではアジアや中東各国を重点に営業活動を行った結果、カムスイッチや大電流接触子が減少しましたが、I/Oターミナルや汎用端子台が増加したことから、売上高は1,990百万円(前年同期比9.1%増)となりました。

利益面におきましては、売上高が前年同期を上回ったこと及び製造経費が減少したことから、営業利益は219百万円(前年同期比9.8%増)、経常利益は236百万円(前年同期比11.0%増)となりました。中間純利益は、前年同期においては投資有価証券売却益102百万円を計上していましたが、当中間会計期間においてはその発生がなかったため、159百万円(前年同期比27.0%減)となりました。

売上の状況は次のとおりであります。

なお、電気制御機器の製造加工及び販売事業が売上高の90%超であるため、売上の状況につきましては、製品分類ごとに記載しております。

(制御用開閉器)

カムスイッチが減少しましたが、補助スイッチが増加したことから、売上高は490百万円(前年同期比7.6%増)となりました。

(接続機器)

大電流接触子や試験用端子が減少しましたが、主力の汎用端子台やコネクタ端子台が増加したことから、売上高は799百万円(前年同期比8.0%増)となりました。

(表示灯・表示器)

集合表示灯が減少しましたが、鉄道車両用表示灯や各種表示器が増加したことから、売上高は240百万円(前年同期比12.4%増)となりました。

(電子応用機器)

アナンシェータリレーやテレフォンリレーが減少しましたが、I/Oターミナルが好調に推移したことから、売上高は388百万円(前年同期比3.9%増)となりました。

(仕入販売)

スマートソリューション(仕入販売)事業は終息しましたが、事業終息前に獲得した受注案件の売上を計上したことから、売上高は67百万円(前年同期比112.8%増)となりました。

(その他)

電気制御機器以外の売上高は3百万円(前年同期比50.7%減)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間会計期間末における資産は、前事業年度末比299百万円増加し、11,578百万円となりました。主な要因は、投資有価証券の増加384百万円、投資その他の資産のその他に含まれる長期預金の増加300百万円、現金及び預金の減少360百万円等によるものであります。

(負債)

当中間会計期間末における負債は、前事業年度末比74百万円増加し、906百万円となりました。主な要因は、買掛金の増加25百万円、固定負債のその他に含まれる繰延税金負債の増加78百万円及び未払法人税等の減少36百万円等によるものであります。

(純資産)

当中間会計期間末における純資産は、前事業年度末比225百万円増加し、10,672百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加54百万円及びその他有価証券評価差額金の増加166百万円等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ60百万円減少し、1,274百万円(前年同期は1,340百万円)となりました。

各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間会計期間において営業活動による資金の増加は、209百万円(前年同期比12.9%増)となりました。主なプラス要因は、税引前中間純利益236百万円、減価償却費94百万円、棚卸資産の減少額70百万円等であり、主なマイナス要因は、売上債権の増加額100百万円及び法人税等の支払額101百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間会計期間において投資活動による資金の減少は、166百万円(前年同期は75百万円の増加)となりました。主な要因は、投資有価証券の取得による支出150百万円及び金型投資を含む有形固定資産の取得による支出24百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間会計期間において財務活動による資金の減少は、104百万円(前年同期比18.6%増)となりました。要因は、配当金の支払額104百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年1月期の業績予想につきましては、2024年6月4日付で「2025年1月期第2四半期累計期間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年1月31日)	当中間会計期間 (2024年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,635,420	4,274,477
受取手形及び売掛金	1,141,675	1,219,655
電子記録債権	311,996	334,136
製品	276,848	283,207
仕掛品	480,790	415,586
原材料	557,728	545,709
その他	42,055	64,225
流動資産合計	7,446,515	7,136,998
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,406,301	1,361,519
土地	1,347,627	1,347,479
その他(純額)	206,916	182,720
有形固定資産合計	2,960,845	2,891,720
無形固定資産	7,529	5,702
投資その他の資産		
投資有価証券	844,360	1,228,376
その他	19,931	316,148
投資その他の資産合計	864,292	1,544,524
固定資産合計	3,832,666	4,441,947
資産合計	11,279,181	11,578,945

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年1月31日)	当中間会計期間 (2024年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	126,894	152,474
短期借入金	120,000	120,000
未払法人税等	120,945	84,373
賞与引当金	58,244	52,806
役員賞与引当金	6,100	5,380
製品保証引当金	72,162	66,184
その他	168,976	186,034
流動負債合計	673,322	667,253
固定負債		
退職給付引当金	123,290	124,760
その他	35,619	114,327
固定負債合計	158,909	239,088
負債合計	832,232	906,342
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,087,250	1,087,250
資本剰余金	1,712,257	1,712,233
利益剰余金	8,540,450	8,594,499
自己株式	△1,251,734	△1,246,470
株主資本合計	10,088,223	10,147,513
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	350,069	516,433
評価・換算差額等合計	350,069	516,433
新株予約権	8,656	8,656
純資産合計	10,446,949	10,672,603
負債純資産合計	11,279,181	11,578,945

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)	当中間会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)
売上高	1,824,070	1,990,363
売上原価	1,160,469	1,294,887
売上総利益	663,600	695,475
販売費及び一般管理費	463,417	475,598
営業利益	200,183	219,876
営業外収益		
受取利息	260	386
有価証券利息	33	211
受取配当金	7,613	10,658
助成金収入	5,260	630
為替差益	2,350	405
投資事業組合運用益	—	2,245
その他	2,909	3,082
営業外収益合計	18,427	17,621
営業外費用		
支払利息	488	537
投資事業組合運用損	4,679	—
その他	0	0
営業外費用合計	5,168	538
経常利益	213,442	236,960
特別利益		
固定資産売却益	—	27
投資有価証券売却益	102,310	—
特別利益合計	102,310	27
特別損失		
固定資産除却損	0	23
特別損失合計	0	23
税引前中間純利益	315,752	236,963
法人税等	97,240	77,438
中間純利益	218,511	159,525

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)	当中間会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	315,752	236,963
減価償却費	98,385	94,238
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	2,025	△720
退職給付引当金の増減額(△は減少)	7,174	1,470
受取利息及び受取配当金	△7,906	△11,257
支払利息	488	537
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△14,732	△5,977
投資有価証券売却損益(△は益)	△102,310	—
投資事業組合運用損益(△は益)	4,679	△2,245
助成金収入	△5,260	△630
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△27
有形固定資産除却損	0	23
売上債権の増減額(△は増加)	△26,306	△100,119
棚卸資産の増減額(△は増加)	△57,473	70,864
仕入債務の増減額(△は減少)	△8,703	25,580
その他	16,864	△8,263
小計	222,675	300,438
利息及び配当金の受取額	7,948	11,012
利息の支払額	△498	△560
助成金の受取額	5,260	630
法人税等の支払額	△49,543	△101,672
営業活動によるキャッシュ・フロー	185,841	209,848
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,200,005	△3,200,006
定期預金の払戻による収入	3,200,003	3,200,005
有形固定資産の取得による支出	△29,617	△24,172
有形固定資産の売却による収入	—	27
無形固定資産の取得による支出	△165	—
投資有価証券の取得による支出	△9,893	△150,000
投資有価証券の売却による収入	110,500	—
投資事業組合からの分配による収入	4,200	7,500
投資活動によるキャッシュ・フロー	75,022	△166,646
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△88,440	△104,884
財務活動によるキャッシュ・フロー	△88,440	△104,884
現金及び現金同等物に係る換算差額	722	738
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	173,145	△60,944
現金及び現金同等物の期首残高	1,166,971	1,335,415
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,340,116	1,274,470

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、電気制御機器の製造加工及び販売事業が売上高の90%超であるため、セグメントの記載を省略しております。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当社は、電気制御機器の製造加工及び販売事業が売上高の90%超であるため、製品分類別に記載しております。

[生産実績]

当中間会計期間の生産実績を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品分類	当中間会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)	前年同期比(%)
制御用開閉器(千円)	429,037	87.4
接続機器(千円)	814,176	104.7
表示灯・表示器(千円)	228,743	117.2
電子応用機器(千円)	384,105	92.3
合計(千円)	1,856,064	98.7

(注) 金額は販売価格で表示しております。

[受注状況]

当中間会計期間の受注状況を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品分類	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
制御用開閉器	484,398	105.7	417,206	118.3
接続機器	774,810	100.6	295,146	74.1
表示灯・表示器	205,725	87.2	241,111	136.2
電子応用機器	255,415	76.8	298,307	56.0
仕入販売	△461	—	2,860	3.0
その他	3,991	221.7	—	—
合計	1,723,880	91.7	1,254,632	80.6

(注) 金額は販売価格で表示しております。

[販売実績]

① 当中間会計期間の販売実績を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品分類	当中間会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)	前年同期比 (%)
制御用開閉器 (千円)	490,286	107.6
接続機器 (千円)	799,387	108.0
表示灯・表示器 (千円)	240,956	112.4
電子応用機器 (千円)	388,327	103.9
仕入販売 (千円)	67,415	212.8
その他 (千円)	3,991	49.3
合計 (千円)	1,990,363	109.1

② 当中間会計期間の販売実績を販売形態別に示すと、次のとおりであります。

販売形態	当中間会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)	前年同期比 (%)
国内販売 (千円)	1,822,031	110.2
海外販売 (千円)	168,332	98.2
合計 (千円)	1,990,363	109.1

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しております。
 2. 海外販売は輸出向け商社への販売及び直接輸出の合計であります。
 3. 当中間会計期間の海外販売の割合は、次のとおりであります。
 なお、海外販売実績は、総販売実績の8.5%となっております。

販路	当中間会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)	
	金額 (千円)	割合 (%)
アジア	107,320	63.8
中東	19,095	11.3
その他	41,915	24.9
合計	168,332	100.0

以 上